

生活社会教育コース(家政教育系) 履修モデル

		1年次		2年次		3年次		4年次		その他のメッセージ		
科目区分		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
全学共通教育科目	ライフスキル科目群	生涯学習の知識や能力を高めるため	心身ウェルネスⅠ・心身ウェルネスⅡ ライフデザイン・消費者市民社会を生きる		別表2							
	外国語科目群		英語A・英語B・実用英語 【選択外国語】初級Ⅰ・初級Ⅱ		【英語】 外国語科目群(英語)から不足単位分履修		別表3・4・5・6・7					
	情報・数理科目群		データサイエンス入門		別表9							
	学術科目群		【学術科目群(教育学部・医学部)】 【人間と文化】、【環境と人間】、【商業と社会】、【平等と公正】から1科目ずつ以上選択(計8単位)						別表1			
	創発PBL科目群		【創発PBL科目群】 創発PBL入門・創発PBL2,3,4		別表1							
	展開目群						【教職科目】 日本国憲法		別表1			

得られる能力:

人や社会への関心、他者との協働、教職への熱意、教職教養、子ども理解、授業力・実践的技能、教科等の専門教養、持続的変態力
家庭科を学び研究する力、教材研究や授業づくりに関する能力

卒業後の主な進路:

小学校教諭、中学校教諭、
高等学校教諭、進学(教職大学院等)

学部共通		卒業要件に加え、小1種・中1種(家庭)・高1種(家庭)の免許を取得できるモデルです。	学部入門ゼミ ICT活用入門 初等理科実験	学部共通科目	第2表						家庭科教員になるためには、専門性を大事にしつつも、幅広い教養を身につけることが必要です。そのためには、得手・不得手、個人的な興味関心だけではなく、以上のことを心がけ、学生生活だけでなく、将来を見据えて幅広く活かせるよう、計画的に履修をしてください。
教職に関する科目	教育の基礎理論 教職の意義等 教育課程に関する科目	現代教職論 生涯発達教育心理学	教育の現在 児童期心理学	教育課程臨床論 青年期心理学	特別支援教育論				学校制度・経営論		
	生徒指導、教育相談及び 進路指導等に関する科目		道德教育指導論	特別活動論 学校教育相談論	総合的な学習の時間の 指導法 教育の方法及び技術 学校臨床心理学						
	教育実習 教職実践演習	第5表－1、2				教育実習(小または中) 授業設計論	教育実習(中または小) 授業実践論			教職実践演習	
	教科の指導法に関する科目	初等外国語科教育学 初等家庭科教育法 初等理科教育学 初等生活科教育学	初等数学科教育学 初等音楽科教育学 初等国語科教育学 初等図画工作科教育学 初等体育科教育学	初等社会科教育学							
教育学部専門科目		教科指導法科目	第7表－1、2	中等家庭科教育法第一	中等家庭科教育法第二 中等家庭科授業演習Ⅰ	中等家庭科授業演習Ⅱ				家庭科教育学Ⅰ	
	教科に関する科目	家庭科内容論 算数科内容論 生活科内容論	理科内容論 国語科内容論	外国語科内容論 音楽科内容論			教科専門科目(小学校)	第8表			
	専門科目			衣生活論 食物学概論 住居学概論 家庭経営学概論 被服学概論	住環境論 住生活論 調理学実習 食品栄養学 保育学 家庭経済学	住居設計・製図 被服科学 子ども文化論 被服科学実験	衣文化論 住居学演習 食生活論	家族関係論 食物学実験	生活学概論	第12表	
										卒業論文	
資格に関する科目	司書教諭	第16表				学習指導と学校図書館 学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成	情報メディアの活用 読書と豊かな人間性				
	日本語教員	日本語教育概論	日本語教授法 日本語の音声・音韻 日本語の文法 日本語の文字・表記・語彙	社会言語学	言語習得論/言語心理学		日本語教育実習Ⅰ	日本語教育実習Ⅱ			
				その他の取得可能な教育職員免許状及び資格							